

戦略的イノベーション創造プログラム（S I P）第3期  
「サーキュラーエコノミーシステムの構築」推進委員会（第2回）議事要旨

1．日時：令和5年7月25日（火）15:00～17:00

2．場所：環境省（合同庁舎5号館）22階国会側第1会議室 及び Web 会議（Teams）によるハイブリッド開催

3．出席者：別紙のとおり

4．議題

- （1）サーキュラーエコノミー課題のプログラム概要及び追加予算要求について
- （2）サーキュラーエコノミー課題の公募・選考結果について
- （3）サーキュラーエコノミー課題関連 BRIDGE 施策提案について
- （4）関係各省からの情報共有について
- （5）その他について

5．配付資料【非公開】

- 資料1 サークュラーエコノミー課題のプログラム概要及び追加予算要求について
- 資料2 サークュラーエコノミー課題の公募・選考結果
- 資料3 環境省資料\_サーキュラーエコノミー課題関連 BRIDGE 施策提案
- 資料4-1 経済産業省資料\_成長志向型の資源自律経済戦略
- 資料4-2-1 文部科学省資料\_4 特定大型研究施設の比較表
- 資料4-2-2 文部科学省資料\_ SPring-8-
- 資料5-1 第1回推進委員会議事概要
- 資料5-2 今後のスケジュール
- 資料5-3 キックオフミーティング及び国際シンポジウムのご案内

6．要旨

（1）伊藤 PD から、サーキュラーエコノミー課題のプログラム概要及び追加予算要求について、説明がなされた。ここでは本課題の概要に加えて、追加予算要望の検討状況の共有がなされた。

（2）伊藤 PD から、サーキュラーエコノミー課題の公募・選考結果について、説明がなされ

た。ここでは6月上旬から7月上旬にかけて実施した公募審査の結果一覧が示され、採択した研究開発プロジェクト名や不採択理由等の報告がなされた。

(3) 環境省から、サーキュラーエコノミー課題関連 BRIDGE 施策提案について、説明がなされた。

(4) 経済産業省から、サーキュラーエコノミー関連の最近の動向について説明がなされた。ここでは成長志向型の資源自律経済戦略における施策として、情報流通プラットフォームの構築等について紹介され、SIP のプラスチック情報流通プラットフォームとも連携できるようコミットしたいとする方針の共有がなされた。

(5) 文部科学省から、サーキュラーエコノミー関連の最近の動向について説明がなされた。ここでは、SPring-8- (SPring-8 の高度化開発) について紹介され、今後はアカデミアのみならず産業界にも広く利用されるよう展開したいとする方針の共有がなされた。

(6) 内閣府から、SIP に係る今後の予定について共有がなされた。また、9月のキックオフミーティングの開催及び10月の国際シンポジウムの開催について案内がなされた。

以上

戦略的イノベーション創造プログラム（S I P）第3期  
「サーキュラーエコノミーシステムの構築」推進委員会（第2回）出席者リスト

【座長（PD）】

伊藤 耕三 東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授

【座長代理（サブ PD 兼 PM）】

岡部 朋永 東北大学大学院工学研究科 教授

【サブ PD】

張田 真 ハリタ金属株式会社 代表取締役

【関係省庁】

文部科学省 科学技術・学術政策局 研究環境課  
経済産業省 製造産業局 素材産業課 革新素材室  
経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課  
環境省 環境再生・資源循環局  
環境省 大臣官房環境影響評価課環境影響審査室  
環境省 環境再生・資源循環局総務課 リサイクル推進室  
環境省 環境再生・資源循環局廃棄物規制課  
環境省 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性主流化室  
環境省 大臣官房総合政策課環境研究技術室  
デジタル庁 国民向けサービスグループ企業間取引班  
デジタル庁 デジタル社会共通機能グループトラスト班

【研究推進法人】

独立行政法人環境再生保全機構 環境研究総合推進部

【事務局】

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 統合戦略（エネルギー・環境）担当